



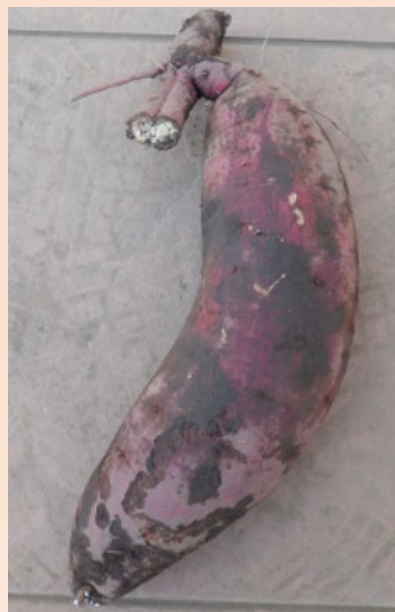
学生のサツマイモ収穫が終わります。

サツマイモを掘り当てると大きさに関わりなく「すごい、すごい」「あった、あった」と喜ぶ声もしばしば耳にしました。また、「幼稚園以来の芋掘り」と言って取り組む姿や、芋蔓の片づけまでやることに「ガチの芋掘り」という声もあり、慣れない手つきでスコップを扱いながら掘り上げていました。中には自分の頭ほどの芋を掘り上げ、目を丸くしている姿も。さらに、一人暮らしで「こんなにたくさんどうしよう？」と困惑している姿もしばしばありました。



大きなサツマイモを収穫しました。左がシルクスイート3kg、右が安納3.2kg。2kg以上の芋を掘り上げた学生もいました。焼芋で学生に提供していますがどうやって切るかが悩みの種です。

また、右の写真のように蔓を切り、写真を撮っている学生がいました。「バナナ」と言って友達と撮影に興じていました。



秋の枝豆を学生に味わってもらおうと収穫してみると株下に莢を引きちぎり、豆にかぶりついた跡が散見されました。また、サツマイモを掘り上げるとかじられた跡が見られました。カラスに落花生が被害を受けたり、ラズベリーやカキをヒヨドリに食べられたことは今までもありました。しかし、鳥では食べることができない大豆やサツマイモを加害されたことはありませんでした。獣による被害かと思われます。



温州ミカン、まだ木はさほど大きくはありませんが、たわわに実を付け、枝が折れそうにたわんでいます。平成28年度卒業生から寄贈された樹で、月日を重ね今年も多くの実をつけました。これから学生からどんな感想が聞けるか楽しみです。

農園には温州ミカンのほかに、柚、獅子柚、金柑といった柑橘類が実をつけています。熟すのを待って収穫をします。